

<No20 : 写真測量>

次の a～e の文は、空中写真測量の特徴について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 現地測量に比べて、広域な範囲の測量に適している。
- b. 高塔や高層建物は、空中写真の中心に向かって倒れこむように写る。
- c. 同一撮影条件において、画面距離のみが異なるカメラを比較した場合、画面距離の短いカメラを使用した方が一枚の空中写真に写る地上の範囲は広くなる。
- d. デジタル航空カメラで撮影した場合、対地高度が下がるほど、地上画素寸法は大きくなる。
- e. 空中写真に写る地物の形状、大きさ、色調、模様などから、土地利用の状況を知ることができる。

- 1. a, c
- 2. a, e
- 3. b, d
- 4. b, e
- 5. c, d